

曜時	情報学専攻(J)				情報・ネットワーク工学専攻(I)				機械知能システム学専攻(M)			基盤理工学専攻(S)				
	メディア情報学	経営・社会情報学	セキュリティ情報学	デザイン思考・データサイエンス	情報数理工学	コンピュータサイエンス	情報通信工学	電子情報学	計測・制御システム	先端ロボティクス	機械システム	電子工学	光工学	物理学	化学生命工学	
月	1							Aa データ解析最適化論 劉 西10-113 ★	Cb 運動計測学特論 安藤(創) 東4-222 ★							
	2	Cc コミュニケーション論特論 大河原 新C-203			Gc コミュニケーション論特論 大河原 新C-203		Cc シミュレーション理工学基礎論 仲谷 西10-113			Bb メカトロニクス特論 金森・東郷 東4-222			Cb 応用電磁気学 中川・白川(晃) 西5-101			
	3		Cc 人間工学特論 水戸 西5-214			Cb 基盤ソフトウェア特論 小宮 西10-115 Bb 連続最適化基礎論 村松・中山(舜) 西10-113 ★				Bb ロボット応用工学特論 内田(唯)・田中(基) 東4-222				Ca X線結晶学特論 安井 東4-201		
	4		Cc 生産システム特論※ ○宮内 旧C-402			Cc アルゴリズム特論 中鹿 西10-111		Cc センシング工学特論 高橋(弘) 西2-101			Ca ロボット機構制御特論 田中(一)・横井 東4-222		Ba 計算物理学特論 大淵 東6-204		Ba 計算物理学特論 大淵 東6-204	
	5	Bc 画像認識システム特論 柳井 西6-201	Cc 生産システム特論※ ○宮内 旧C-402		Bc 画像認識システム特論 柳井 西6-201		Bc 画像認識システム特論 柳井 西6-201	Ca CMOS集積回路設計学特論 範 西5-214								Bb 集積回路設計学特論 範 西5-214
火	1	Ca 視覚情報処理特論 高橋(裕) 西2-105 ★		Ca 視覚情報処理特論 高橋(裕) 西2-105 ★						Bb 知的生産システム特論 森重 東4-201					Bb 物理化学特論 山北 東6-204	
	2	Ca マルチメディアコンピューティング特論 江木 西5-214		Ca マルチメディアコンピューティング特論 江木 西5-214		Cc 離散最適化基礎論 岡本 西8-132		Ca 情報光学特論 武者 西5-101		Bb 設計システム工学特論 増田・結城 東4-315			Ca 情報光学特論 武者 西5-101		Cb ゲノム生物学特論 三瓶 東6-204	
	3	Cc システム設計特論 1 大須賀 西10-109			Ca コンピュータネットワーク特論 大坐島 西5-214		Cb 応用アルゴリズム論 小林(聡) 西10-113		Cc 生体電磁工学特論 木寺 西2-101					Ca 量子エネルギー科学 小林(義) 東6-337		Ba 量子情報光学特論 宮本・清水 東6-204
	4	Cc 知能ロボティクス特論 工藤 東6-201		Ba 離散情報構造特論 石上 西10-105	Cc 知能ロボティクス特論 工藤 東6-201	Cc シミュレーション理工学特論 龍野・山崎 西5-101	Cb 情報ネットワーク特論 湯 西8-132		Bb 電磁波環境観測技術特論 芳原 西2-B106		Cb ナノロボティクス特論 佐々木 A102			Cb ナノロボティクス特論 佐々木 A102		Cb 生体機能システム学基礎 狩野・星野 東6-204
	5			Cc IT最前線 工藤・野嶋 東5-341				Cc 解析学特論 齋藤(平) A-301							Cb 国際社会の政治・経済 ○宮地 新C-103	
水	1														Cb 科学技術の歴史 佐藤(賢) A301	
	2	Cc 対話型システム特論 広田 西10-111	Cc 対話型システム特論 山本(理) 東2-402 Cc ゲーム理論 岩崎(敬) 東2-514		Bb 暗号理論特論 岩本 東3-901		Ba 音声対話処理 南 西10-113	Bb 情報幾何学特論 鈴木(淳) 西10-105		Ca ロボット情報工学特論 船戸・仲田 西2-B101			Bb 先端半導体デバイス基礎 一色 西5-214		Cb 無機物化学特論 加固 A302	
	3														Cc ベンチャービジネス特論 高木 新C-203	
	4														Cc 知的財産権特論 本間 Cb 実システム創造 橋山・田原・小宮 西11ピクトラボ Cc 日本語と思考 栗田 新C-103 Cc 教育学特論 武石 A302	
	5														Cc 現代代数学 榎本 A401 Cb 先端技術開発特論 島田 Cc 世界の多極化と異文化理解 中橋・金沢・小野・○福島・○金 新C-103	
木	1							Aa データ解析最適化論 劉 西10-113 ★	Cb 運動計測学特論 安藤(創) 東4-222 ★		Bb 力学系現象特論 Matuttis・守 東4-315				Bb 超伝導デバイス特論 島田 東6-237	
	2	Cc システム設計特論3 清 西10-103				Cb 統計的機械学習特論 西山・宇都 西10-113	Cb ネットワークアプリケーション特論 矢崎 東6-337	Cb 情報理論特論 大濱 西2-101			Bb バーチャルリアリティ特論 杉 A201				Cb 統計物理学特論 尾関 東6-201	
	3				Bc 情報理論基礎 山口(和) A201					Bb ロバスト制御工学特論 金子 東4-222						
	4		Cc 生体システム工学特論 板倉 西5-101			Bb 連続最適化基礎論 村松・中山(舜) 西10-113 ★ Cc 並列分散システム特論(非)鈴木 旧C-401		Cb 回路システム基礎 西(一)・小島 東6-337		Cc センサ信号処理学特論 秋田 西2-106					Bb 実践的先進機器分析 東6-201 石田(尚)・平野・安井・桑原・白川(英)・中村(仁)・島田	
	5	Bb メディアアート論 児玉 西6-201			Bb メディアアート論 児玉 西6-201					Cb 生体計測工学特論 小池・正本 東4-201						
金	1	Ca 視覚情報処理特論 高橋(裕) 西2-105 ★		Ca 視覚情報処理特論 高橋(裕) 西2-105 ★												
	2	Bb インテリジェントシステム特論 橋山 西10-109			Bb インテリジェントシステム特論 橋山 西10-109						Bb 計算力学特論 千葉・守 B201			Aa 凝縮体量子工学特論 斎藤(弘)・岸本 東4-222	Bb 固体物性化学特論 石田(尚)・平田 東6-204	
	3				Cb ソフトウェアセキュリティ特論 市野 西5-101	Cc 応用解析学特論 綾方 西5-214 Cc ソフトウェアセキュリティ特論 市野 西5-101	Cb ヒューマンインタフェース特論 藤田 西10-111		Cc ヒューマンインタフェース特論 藤田 西10-111		Cc コンピュータビジョン特論 中村(友) 西2-101			Cb 光通信デバイス特論 上野 情報基盤センター第1演習室		
	4			Cc 数理統計学基礎 天野 A101		Cb 並列処理論第二 三輪 西10-103		Bb 光通信システム特論 來住 東4-201		Bb 光通信システム特論 澤田 西5-101				Bb 光通信システム特論 來住 東4-201	Cb 電子物性特論 中村(仁)・松林 東6-237	
	5														Ab 国際科学技術コミュニケーション論 高橋(裕)・松浦 西9-201 Cb 幾何学特論 丸亀 A402	

土曜
Cc J実践ソフトウェア開発概論Ⅲ
原田

土曜 3~5限
データアントレプレナー実践論 原田
(10-11月)

土曜 3~5限
データサイエンティスト特論 原田
(12-2月)

未定・休講・調整中の科目
Cc 代数学特論(J 現代代数学との隔年開講)
Cc Jソフトウェア品質学
J数理解析学(解析学特論との隔年開講)
Bb 機械情報学特論

通年科目
Cb ETL
Cb 危機・限界体験特別実験 月5時限

曜日時限が指定のないオンデマンド授業
Aa 大学院総合コミュニケーション科学 奥野
Ba I 宇宙通信工学特論 細川

授業時間	
第1時限	9:00 ~ 10:30
第2時限	10:40 ~ 12:10
第3時限	13:00 ~ 14:30
第4時限	14:40 ~ 16:10
第5時限	16:15 ~ 17:45

対面授業【着色なし】
詳細はシラバス参照

※「生産システム特論」は隔週開講となるため、詳細はシラバス参照のこと。

遠隔授業(ハイブリッド含む)
詳細はシラバス参照

昼夜共通開講科目(情報・ネットワーク工学専攻)

火曜6限 Ba 知能情報特論 沼尾

注1)科目名の先頭の英字は以下で講義する科目の種別を示します。

Aa,Ab:日本語のみでの大学院講義の理解が難しい留学生、または、英語のみで講義を理解する英語能力がある日本人学生に向けた講義
Ac,Ba,Bb,Bc,Ca,Cb:英語のみでの大学院講義の理解は難しい日本人学生に対し、専門用語等の理解を中心に、英語力向上に資することも目的とした講義
Cc:英語で行う講義には含まない。

注2)教員名の前の○印は非常勤講師であることを示します。

注3)授業科目名の文字の大きさは、授業内容と一切関係ありません。

注4)授業科目名に★が付いているものは、秋タームに週2回開講する科目です。

曜時	情報学専攻(J)				情報・ネットワーク工学専攻(I)				機械知能システム学専攻(M)			基盤理工学専攻(S)			
	メディア情報学	経営・社会情報学	セキュリティ情報学	デザイン思考・データサイエンス	情報数理工学	コンピュータサイエンス	情報通信工学	電子情報学	計測・制御システム	先端ロボティクス	機械システム	電子工学	光工学	物理学	化学生命工学
月	1														
	2	Cc コミュニケーション論特論 大河原 新C-203			Cc コミュニケーション論特論 大河原 新C-203	Cc シミュレーション理工学基礎論 仲谷 西10-113				Bb メカトロニクス特論 金森・東郷 東4-222		Cb 応用電磁気学 中川・白川(晃) 西5-101			
	3		Cc 人間工学特論 水戸 西5-214			Cb 基盤ソフトウェア特論 小宮 西10-115				Bb ロボット応用工学特論 内田(雅)・田中(基) 東4-222		Ca X線結晶学特論 安井 東4-201			
	4		Cc 生産システム特論※ ○宮内 IBC-402			Cc アルゴリズム特論 中鹿 西10-111		Cc センシング工学特論 高橋(弘) 西2-101		Ca ロボット機構制御特論 田中(一)・横井 東4-222	Ba 計算物理学特論 大淵 東6-204	Ba 計算物理学特論 大淵 東6-204			
	5	Bc 画像認識システム特論 柳井 西6-201	Cc 生産システム特論※ ○宮内 IBC-402		Bc 画像認識システム特論 柳井 西6-201		Bc 画像認識システム特論 柳井 西6-201	Ca CMOS集積回路設計学特論 範 西5-214				Bb 集積回路設計学特論 範 西5-214			
火	1									Bb 知的生産システム特論 森重 東4-201				Bb 物理化学特論 山北 東6-204	
	2	Ca マルチメディアコンピューティング特論 江木 西5-214		Ca マルチメディアコンピューティング特論 江木 西5-214		Cc 離散最適化基礎論 岡本 西8-132		Ca 情報光学特論 武者 西5-101		Bb 設計システム工学特論 増田・結城 東4-315		Ca 情報光学特論 武者 西5-101		Cb ゲノム生物学特論 三瓶 東6-204	
	3	Cc システム設計特論 1 大須賀 西10-109		Ca コンピュータネットワーク特論 大坐嵐 西5-214		Cb 応用アルゴリズム論 小林(聡) 西10-113		Cc 生体電磁工学特論 木寺 西2-101				Ca 量子エネルギー科学 小林(義) 東6-337			
	4	Cc 知能ロボティクス特論 工藤 東6-201		Ba 離散情報構造特論 石上 西10-105	Cc 知能ロボティクス特論 工藤 東6-201	Cc シミュレーション理工学特論 龍野・山崎 西5-101	Cb 情報ネットワーク特論 湯 西8-132		Bb 電磁波環境観測技術特論 芳原 西2-B106		Cb ナノライポロジー特論 佐々木 A102		Cb ナノライポロジー特論 佐々木 A102		Cb 生体機能システム学基礎 狩野・星野 東6-204
	5	Cc IT最前線 工藤・野嶋 東5-341				Cc 解析学特論 齋藤(平) A-301				Cb 国際社会の政治・経済 ○宮地 新C-103					
水	1	Cb 科学技術の歴史 佐藤(賢) A301													
	2	Cc 対話型システム特論 広田 西10-111	Bb 時空情報科学特論 山本(隆) 東2-402	Bb 暗号理論特論 岩本 東3-901		Ba 音声対話処理 南 西10-113	Bb 情報幾何学特論 鈴木(淳) 西10-105			Ca ロボット情報工学特論 松戸・仲田 西2-B101		Bb 先端半導体デバイス基礎 一色 西5-214		Cb 無機物質化学特論 加固 A302	
	3	Cc ベンチャービジネス特論 高木 新C-203													
	4	Cc 知的財産権特論 本間						Cc 日本語と思考 栗田 新C-103							
	5	Cb 実システム創造 橋山・田原・小宮 西11ビクトラボ						Cc 教育学特論 武石 A302							
木	1	Cc 現代代数学 榎本 A401													
	2	Cc システム設計特論3 清 西10-103				Cb 統計的機械学習特論 西山・宇都 西10-113	Cb ネットワークアプリケーション特論 矢崎 東6-337	Cb 情報理論特論 大濱 西2-101		Bb バーチャルリアリティ特論 杉 A201				Cc 統計物理学特論 尾関 東6-201	
	3	Bc 情報理論基礎 山口(和) A201													
	4		Cc 生体システム工学特論 板倉 西5-101			Cc 並列分散システム特論(非)鈴木 IBC-401		Cb 回路システム基礎 西(一)・小島 東6-337		Cc センサ信号処理学特論 秋田 西2-106		Bb 実践的先進機器分析 東6-201			
	5	Bb メディアアート論 児玉 西6-201			Bb メディアアート論 児玉 西6-201					Cb 生体計測工学特論 小池・正本 東4-201					石田(尚)・平野・安井・桑原・白川(英)・中村(仁)・島田
金	1	Cc世界の多極化と異文化理解 中橋・金沢・小野・○福島・○金 新C-103													
	2	Bb インテリジェントシステム特論 橋山 西10-109			Bb インテリジェントシステム特論 橋山 西10-109						Bb 計算力学特論 千葉・守 B201		Aa 凝縮体量子工学特論 斎藤(弘)・岸本 東4-222	Bb 固体物性化学特論 石田(英)・平田 東6-204	
	3		Cb ソフトウェアセキュリティ特論 市野 西5-101		Cc 応用解析学特論 綾方 西5-214	Cb ヒューマンインタフェース特論 藤田 西10-111		Cb ヒューマンインタフェース特論 藤田 西10-111		Cc コンピュータビジョン特論 中村(友) 西2-101		Cb 光通信デバイス特論 上野 情報基盤センター第1演習室			
	4	Cc 数理統計学基礎 天野 A101				Cb ソフトウェアセキュリティ特論 三輪 西10-103			Bb 光通信システム特論 來住 東4-201	Ba 視込み制御システム学特論 澤田 西5-101		Bb 光通信システム特論 來住 東4-201			
	5	Ab 国際科学技術コミュニケーション論 高橋(裕)・松浦 西9-201 Cb 幾何学特論 丸亀 A402													

土曜
Cc J実践ソフトウェア開発概論III
原田

土曜 3~5限
データアントレプレナー実践論 原田
(10-11月)

土曜 3~5限
データサイエンティスト特論 原田
(12-2月)

未定・休講・調整中の科目
Cc 代数学特論(J現代代数学との隔年開講)
Cc Jソフトウェア品質学
J数理解析学(解析学特論との隔年開講)
Bb 機械情報学特論

通年科目
Cb ETL
Cb 危機・限界体験特別実験 月5時限

曜日時限が指定のないオンデマンド授業
Aa 大学院総合コミュニケーション科学奥野
Ba I 宇宙通信工学特論 細川

授業時間	
第1時限	9:00 ~ 10:30
第2時限	10:40 ~ 12:10
第3時限	13:00 ~ 14:30
第4時限	14:40 ~ 16:10
第5時限	16:15 ~ 17:45

対面授業【着色なし】
詳細はシラバス参照

※「生産システム特論」は隔週開講となるため、詳細はシラバス参照のこと。

遠隔授業
詳細はシラバス参照

昼夜共通開講科目(情報・ネットワーク工学専攻)
火曜6限 Ba 知能情報特論 沼尾

注1)科目名の先頭の英字は以下で講義する科目の種別を示します。
Aa,Ab:日本語のみでの大学院講義の理解が難しい留学生、または、英語のみで講義を理解する英語能力がある日本人学生に向けた講義
Ac,Ba,Bb,Bc,Ca,Cb:英語のみでの大学院講義の理解は難しい日本人学生に対し、専門用語等の理解を中心に、英語力向上に資することも目的とした講義
Cc:英語で行う講義には含まない。
注2)教員名の前の○印は非常勤講師であることを示します。
注3)授業科目名の文字の大きさは、授業内容と一切関係ありません。
注4)授業科目名に★が付いているものは、冬タームに週2回開講する科目です。

英語で行う大学院講義の分類表改訂版

		説 明 言 語		
		A:英語のみ	日本語	
			B:英語と日本語を併用する	C:日本語のみ
資料 言語	a:英語のみ	Aa :英語で説明し、 英語の教材・資料を使う。	Ba :英語と日本語を併用して説明し、 英語の教材・資料を使う。	Ca :日本語で説明し、 英語の教材・資料を使う。
	b:英語と日本語を 併用する	Ab :英語で説明し、 英語の教材・資料と日本語の教材・資料を併用する。	Bb :英語と日本語を併用して説明し、 英語の教材・資料と日本語の教材・資料を併用する。	Cb :日本語で説明し、 英語の教材・資料と日本語の教材・資料を併用する。
	c:日本語のみ	Ac :英語で説明し、 日本語の教材・資料を使う。	Bc :英語と日本語を併用して説明し、 日本語の教材・資料を使う。	Cc :日本語で説明し、 日本語の教材・資料を使う。

※教材・資料には、板書を含む。

○英語で行う講義タイプ

緑: 日本語のみでの大学院講義の理解が難しい留学生、または、英語のみで講義を理解する英語能力がある日本人学生に向けた講義(英語で行う講義 旧タイプⅠ)

橙: 英語のみでの大学院講義の理解は難しい日本人学生に対し、専門用語等の理解を中心に、英語力向上に資することも目的とした講義(英語で行う講義旧タイプⅡ)

黄: 英語で行う講義には含まない。

★ 説明言語について

- A. 講義は全て英語で行う。
- B. 基本的に日本語で講義を行うが、部分的に英語を使用し、専門用語などで英語による表現等を学ばせ、日本人学生の専門的な英語力向上を図るもの。
また、日本語の理解に不安が見られる留学生がいる場合、英語による説明を行うもの。
- C. 講義は日本語のみで行う。

★ 資料言語について

- a. 講義で使用する教材・資料は全て英語で行う。
- b. 講義で使用する教材・資料の内、全体の半分程度またはそれ以上で、英語により書かれた教材・資料を使用し、日本人学生の専門的な英語力向上を図るもの。
また、日本語の理解に不安が見られる留学生がいる場合、英語の資料を提供するもの。
- c. 講義で使用する教材・資料は、全て日本語で行う。

Classification table of class course supported in English language

		Language in lectures and in class		
		A:English only	B:Use both English and Japanese	C:Japanese only
M a t e r i a l s	a: English only	Aa: Explain in English, Use English teaching materials and resources.	Ba: Explain in both English and Japanese, Use English teaching materials and resources.	Ca: Explain in Japanese, Use English materials and resources.
	b: Use both English and Japanese	Ab: Explain in English, Use both English and Japanese teaching materials and resources.	Bb: Explain in both English and Japanese, Use both English and Japanese teaching materials and resources.	Cb: Explain in Japanese, Use both English and Japanese teaching materials and resources.
	c: Japanese only	Ac: Explain in English, Use Japanese teaching materials and resources.	Bc: Explain in both English and Japanese, Use Japanese teaching materials and resources.	Cc: Explain in Japanese, Use Japanese teaching materials and resources.

※Teaching materials and resources include writing on the board.

○Course types supported in English

- Class courses for international students who have difficulty understanding graduate school lectures in Japanese only, or Japanese students with English ability to understand lectures in E
- Class course for Japanese students who have difficulty understanding graduate school lectures in English only, focusing on understanding technical terms and also improving their English language skills.
- Not support in English, in class.